

Spring

# 観光 **Kankou Takasaki** たかさき

2020 ■ Spring Vol. **150**

まちなかスタンプラリー開催  
**機関車の街 高崎**

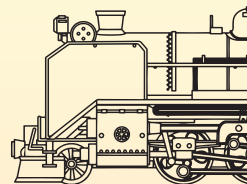


機関車の街として知られる高崎では、2011年から3年間開催された大好評企画『機関車の街 高崎まちなかスタンプラリー』が7年振りに復活する。

ご家族で、グループで、カップルで、鉄道に親しみ、まちなか歩きをしてみたいはいかがでしょうか？ この機会に、スタンプラリー参加店舗で飲食やショッピングを楽しみながらスタンプを集めて、他にはない素敵な景品をゲットしよう。

機関車の街 高崎

# まちなか スタンプラリー



開催期間 2020年

4月1日(水)～6月30日(火)

## だるまの里の 張り子SL & プレートをゲット!



高林だるま 高林 栄治さん

日本一のだるまの生産量を誇る高崎。高林さんは、老舗だるま屋で10年以上だるま作りに従事し独立。現在は、ご夫婦で倉賀野町に工房兼店舗を構え、カラフルな干支だるまやオリジナルだるまも多く手がけている。また、群馬県達磨製造協同組合青年部長を務め、今回のスタンプラリーの景品づくりを担っている。「だるまの素材で作った『張り子SL』と『張り子SLプレート』は青年部12名で分担して作りました。だるまの里・機関車の街の両方のPRにもってこいの自信作です！」と力を込める。

### スタンプラリー景品一覧



約12cm

スタンプを5種類集めて  
「張り子SLプレート  
(C6120)」プレゼント!



約16cm

さらに5種類(計10種類)集めて  
「張り子SLプレート  
(D51498)」プレゼント!



約16cm

さらに15種類(計25種類)集めて  
「張り子SL (C6120)」プレゼント!



## スタンプラリー参加方法

参加無料  
FREE

### Step.3

スタンプの数に応じて特製の素敵な景品をゲット!

機関車の歴史館  
まちなかスタンプラリー  
2020

### Step.2

スタンプラリー参加店舗で対象商品のお買物または飲食をしてスタンプをゲット!  
※各店舗のスタンプデザインは全て異なります。

機関車の歴史館  
まちなかスタンプラリー  
2020

### Step.1

高崎駅観光案内所・スタンプラリー参加店舗で配布中のスタンプラリー台紙をゲット!

機関車の歴史館  
まちなかスタンプラリー  
2020

## 高崎を走る、2台のSL

- 1949(昭和24)年8月1日製造
- 三菱重工業三原製作所(広島県三原市)
- 長さ:20.375m/幅:2.936m/高さ:3.98m
- 動輪直径:1.75m
- 機関車重量:78.8t/炭水車重量:42.0t
- 石炭積載量:6.2t ●水タンク容量:16m<sup>3</sup>
- 最高速度:100km/h(復活前)



- 1940(昭和15)年11月24日製造
- 旧鉄道省鷹取工場(兵庫県神戸市)
- 長さ:19.73m/幅:2.936m/高さ:3.98m
- 動輪直径:1.4m
- 機関車重量:79.0t/炭水車重量:47.0t
- 石炭積載量:8t ●水タンク容量:16m<sup>3</sup>
- 最高速度:85km/h(復活前)

### STEAM LOCOMOTIVE C6120

C61形蒸気機関車(シロクイチ)は、戦後の旅客輸送の需要急増に応え、旅客列車用の機関車として、1948(昭和23)～1949(昭和24)年に33両が製造された。D51形のボイラーを使い、大きな動輪を組み合わせ、「快適な乗り心地で、スピードが出る」という旅客用の機関車の要件を満たすように、当初、自動投炭装置が設置されていた。青森・岩手・宮崎などで、1973(昭和48)年まで24年間活躍した。引退後は、1974(昭和49)年から、伊勢崎市華蔵寺公園遊園地で「静態保存」されていたが、2011(平成23)年に復元された。

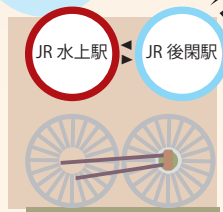
### STEAM LOCOMOTIVE D51498

D51形蒸気機関車(デゴイチ)は、貨物用の「力持ち」の機関車として、1936(昭和11)～1950(昭和25)年にかけて1115両が製造された。この数は、日本の機関車の一形式として最も多い。1940(昭和15)年11月24日に旧鉄道省鷹取工場(兵庫県神戸市)で製造され、岡山・大阪・福島・新潟などで、1972(昭和47)年まで32年間活躍した。引退後は、上越線の後閑駅前で「静態保存」されていたが、1988(昭和63)年に「動態保存」の蒸気機関車として復活した。

## 週末はみんなでSLにのろう!

### 上越線 SLの旅

JR 沼田駅 ▶ JR 渋川駅 ▶ JR 新前橋駅 ▶ 出発 JR 高崎駅



運転日	列車名	機関車	客車
4/11(土)	SLぐんま みなかみ	C61	12系客車
4/19(日)	SLぐんま みなかみ	D51	旧型客車
4/29(水・祝)	SLぐんま みなかみ	D51	旧型客車
5/2(土)	SLぐんま みなかみ	C61	12系客車
5/4(月・祝)	SLぐんま みなかみ	D51	旧型客車
5/9(土)	SLぐんま みなかみ	C61	旧型客車
5/17(日)	SLぐんま みなかみ	D51	旧型客車
5/30(土)	SLぐんま みなかみ	C61	旧型客車
5/31(日)	SLぐんま みなかみ	C61	旧型客車
6/6(土)	SLぐんま みなかみ	D51	旧型客車
6/14(日)	SLぐんま みなかみ	C61	旧型客車
6/20(土)	SL YOGISHA みなかみ	D51	旧型客車

### 信越本線 SLの旅

JR 横川駅 ▶ JR 磯部駅 ▶ JR 安中駅 ▶ 出発 JR 高崎駅

運転日	列車名	機関車	客車
4/12(日)	EL・SLぐんま よこかわ	EL・C61	12系客車
4/18(土)	SL・ELぐんま よこかわ	D51・EL	旧型客車
4/25(土)	EL・SL YOGISHA よこかわ	EL・C61	旧型客車
5/3(日・祝)	EL・SLぐんま よこかわ	EL・C61	12系客車
5/5(火・祝)	SL・ELぐんま よこかわ	D51・EL	旧型客車
5/10(日)	EL・SLぐんま よこかわ	EL・C61	旧型客車
5/23(土)	SL・ELぐんま よこかわ	D51・EL	12系客車
6/7(日)	SL・ELぐんま よこかわ	D51・EL	旧型客車
6/13(土)	EL・SLぐんま よこかわ	EL・C61	旧型客車

※12系客車での運転日には、ラウンジカーの連結はございません。  
※車内イベント実施等により、ラウンジカーのボックス席の貸出を行わない場合がございます。詳しくは高崎支社HPをご覧ください。

※情報は3月30日現在。運行状況が変わる場合もあります。JR高崎支社HPをご確認のうえ、ご利用ください。



# スタンプラリー参加店舗

	店舗名	スタンプラリー対象商品	税込価格
①	居酒屋 十八番	もつ煮定食(ランチ限定)	750円
②	チャイニーズファン ココグラン店	黒酢豚(スープ・ライス付)	1,000円
③	紋次郎 高崎店	8時間コツコツ煮込んだTHEもつ煮	748円
④	ブラスリーローリエ	メインディッシュが選べるランチビュッフェ	1,600円
⑤	群馬いろは	ほたかや焼きまんじゅう など	770円
⑥	豊丸水産高崎駅西口店	刺身5点盛り など	649円
⑦	CAFE 高崎じまん	焼きまんじゅうパラダイス など	780円
⑧	高崎じまん	焼きまんじゅう土産セット など	880円
⑨	Italian Bar La Famiglia	ペペロンチーノスパゲティ	990円
⑩	上州地鶏 軍鶏農場 高崎店	軍鶏たたき一石二鳥盛り	853円
⑪	だんべえ本舗 風間堂	ぼっぼまんじゅう(4ケ入)	500円
⑫	割烹さわ	おつきりこみ(ランチ限定)	990円
⑬	中国料理 萬嵐	スーラーメン	800円
⑭	Cafe&Barエッセンス	フレッシュバナナジュース	500円
⑮	そば処 きのえね	高崎産舞茸そば(うどん) など	950円

	店舗名	スタンプラリー対象商品	税込価格
⑯	ケバブカフェ ノールズ	ビタ ケバブ	650円
⑰	レストランカフェ カー口	日替わりランチ	900円~
⑱	Gru Cafe&Restaurant	和豚もちふたベーコンとマッシュルームのふわふわカブチーン仕立て(ハーフサイズ)	650円
⑲	フルーツ&ケーキ room's	フルーツフレンチトースト	900円
⑳	ボンジョルノ スズラン店	ベスピオスパゲッティ	660円
㉑	ブラジルグリル	牛ランプ肉(150g)	980円
㉒	豊田園	煎茶ティーバッグ雪印(4g×10袋入)	780円
㉓	観音屋	観音最中(10ケ入)	900円
㉔	エースダイニング	鉄板牛ハラミステーキ	980円
㉕	日本一	かき氷(とちおとめ) など	500円
㉖	このえパン	SLパン(平日15個・土日祝30個)	540円
㉗	自家焙煎珈琲の店 きやらばん	珈琲豆100g など	540円~
㉘	ThrushCafé(ホワイトイン高崎内)	パスタランチ	1,100円
㉙	鉢の木 七富久	珈琲ぜんざい(2ケ入)	530円
㉚	中村染工場	注染手ぬぐい(D51498など)	1,320円

※営業時間をご確認のうえ、ご来店ください

# 機関車のパーツを集めるこだわりラリー

No.01 ナンバープレート No.02 ヘッドライト No.03 ボイラー前扉 No.04 煙戸取輪 No.05 ボイラー No.06 給水湯器 No.07 煙突 No.08 蒸気ドーム No.09 安全弁 No.10 除塵板

No.11 連結器 No.12 汽笛 No.13 調整弁 No.14 ブレーキ装置 No.15 メーター盤 No.16 禁口戸 No.17 石炭 No.18 ブレーキ弁 No.19 キャブ(運転室) No.20 テンダー

No.21 動輪 No.22 小車輪 No.23 連結棒 No.24 給水ポンプ No.25 コンプレッサー

No.26 空気留 No.27 発電機 No.28 加減リンク No.29 主連結棒 No.30 泥溜

機関車 [ ボイラー ] [ テンダー車 ]

STEAM LOCOMOTIVE D51 498

今回のスタンプラリーは、参加する30店舗すべてに違うスタンプが用意されており、機関車を構成するパーツを集めていくこだわりの仕様になっている。

機関車を「ボイラー」「テンダー車」「車輪／動輪」という3つの部分に分け、それぞれを作り上げているパーツを集めていく。

「ナンバープレート」や「動輪」などメジャーな部品から、「空気留」や「除塵板」などマニアックなパーツまで、全30種類の部品を集めよう。

⑦CAFE 高崎じまん No.07

# スタンプラリーMAP



## お土産に「ぽっぽまんじゅう」 はいかが？



だんべえ本舗 風間堂  
風間 隆之さん



明治31年創業、122年の歴史のある「だんべえ本舗 風間堂」。看板商品の「だんべえ饅頭」は、こし餡に蜜漬けされたきんととき豆が入った上品な味わいの薄皮饅頭。甘さ控えめで小ぶりなこともあり、一つ食べたらもう一つとつい手が出る。4代目店主の隆之さんは、親しみやすい人柄で高崎スイーツ業界のリーダー的存在。「漆黒のSLをイメージして、だんべえ饅頭をベースに竹炭を加え、『D51』の焼き印を押しました」と今回のスタンプラリーも知恵を絞った「ぽっぽまんじゅう」で盛り上げる。



# どろんこオリンピック! 気分爽快!!

## 吉井どろんこ祭り 2020

5月31日(日)

- 10:00 ~ 13:00 (雨天中止)
- 吉井町多比良 (県道 41 号神田吉井線沿い)
- 参加料: 無料
- 簡易シャワー & 簡易更衣室 & 仮設トイレ完備

オリンピック  
「どろんこ運動会」は、当日参加も大歓迎! (写真撮影OKの人に限り)



◀父ちゃんしろかき走

全身泥まみれのどろんこ祭り。水を張った田んぼの中で、老いも若きも童心に返って大盛り上がりだ。どろんこ三昧!  
自然と戯れながら親子の絆を深めることを目的に開催され、今年で17回目を迎える。

「どろんこ運動会(オリンピック)」競技には、「親子手つなぎリレー」「ウナギつかみ取り」「父ちゃん母ちゃん別しろかき走」ステージ上の「石投げ音頭」と運動して行なわれる「どろんこお宝さがし」の入賞者には豪華賞品、参加者全員に参加賞が用意される。そしてトリを飾るのは「老若男女お笑い仮装手つなぎどろんこカップル国際しろかき走」で、子供から大人親子等が男女二人一組で参加できる。実際に結婚を予定しているカップルの参加もあり、純白の衣裳がどろんこまみれになる姿が場内を沸かせる。  
会場では、ヨーヨーすくいや綿菓子、飲食品を販売し、ステージ上では舞踊や演奏、最後にオリンピック開催を祝し餅投げが行われる。  
前日の30日(土)には、中学生以上・1チーム5人以上で結成された36チームが参加する「どろんこ国際バレーボール大会」(10時~12時)が行われる。

●お問い合わせ: 高崎市吉井支所地域振興課 TEL.027-387-3111

## EVENT

# まちなかを巡る 1 週間 いろいろな味を発見しよう!

## 高崎バル 2020 初夏

6月1日(月)~7日(日)

- 中心市街地 (まちなか)
- チケット販売所: アートマルシェ (市役所 21F) ホテルメトロポリタン高崎・ラジオ高崎・高崎商工会議所 ほか
- 一般チケット前売り券: 3,000円 (当日券: 3,500円) 学割チケット前売り券: 2,500円 (当日券: 3,000円)



高崎バル  
🍷🍻🍺🍽️🍴



まちなかでの食べ歩き、飲み歩きが一層楽しい『高崎バル』。高崎バルののぼり旗を掲げた飲食店なら、チケット1枚で「ワンドリンク・ワンタパス(小皿料理)」のお手軽感、お得感を満喫できる。  
バルの1週間は5枚つづりのチケットとガイドマップを片手に、目的の飲食店を探して「ちょい飲み、ちょい食べ」をしながら、仲間やカップル、家族等で盛り上がる。前回に引き続き今回も、学生さんにも高崎での飲食を楽しんでもらおうと、学割チケットを販売する。  
新しい店、新しい味、新しい出会い、この機会に気になっていた飲食店のご利用を是非!

※主催者の都合によりイベント内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

●お問い合わせ: 高崎バル事務局 (高崎商工会議所内) TEL.027-361-5171

## 季節限定！口いっぱい広がる 高崎づくしのスイーツ

CAFE  
高崎じまん

(高崎オーパ7F)

高崎市八島町 46-1  
電話：027-386-9864  
営業時間：11:00～23:00  
※21時閉店の場合あり  
営業日：OPA 営業日に準ずる



- ① 苺とベリーのラスクパフェ 580円(税込)
- ② チョコバナナのラスクパフェ 480円(税込)
- ③ 苺のヨーグルトシェイク 560円(税込)

地元高崎のソウルフード・焼きまんじゅうをはじめ、米やパスタ、野菜、果実、ジュース、ヨーグルト、酒、クラフトビールなど、高崎産の食材をたっぷり使ったメニューがラインナップされている『CAFE高崎じまん』。

春のスイーツメニューとして新登場のパフェ2種類&シェイクを紹介する。

苺はもちろん、甘くてみずみず

しい高崎産やよいひめ。そしてパフェには高崎が誇るお馴染み『ガトーフェスタハラダ』のゲーテ・デ・ロワ(ラスク)を使用。観音山丘陵に広がる長坂牧場が直営する『みるく工房たんぼ』のしぼりたて牛乳から作ったジェラートとの相性も抜群！

大きく飾られたラスクをもぐもぐ…さっぱりみるくジェラートをもぐもぐ…下へ下へと食べ進めると…ん？このザクザク感…ささてさて、あとは食べてのお楽しみ。

高崎ならではの、そして『CAFE高崎じまん』でしか堪能できないコラボレーションをぜひ味わって。

CAFE JIMAN  
JIMAN

## ミツバチが集めた高崎ならではの蜜の味

高崎じまん

(高崎オーパ1F)

高崎市八島町 46-1  
電話：027-381-6967  
営業時間：9:00～21:00  
営業日：OPA 営業日に準ずる



▲Nakazawa Bee Farm

「子どもたちに高崎で採れた純粋な蜂蜜のおいしさを届けたくて始めました」と話す観音山丘陵にある『中澤ビーファーム』の中澤きよ子さん。働きバチが雌であることから、親しみを込めて“彼女たち”と呼ぶ。「彼女たちの分を確保し、残りを人がいただきます」。ひとさじの蜂蜜に、自然の恵みへの感謝と幸福感が広がる。

半径2～3kmのエリアにある草花から蜜を集めるミツバチ。蜂蜜にはその土地固有の季節の味わいがある。

高崎じまんには、中澤ビーファームの「アカシア蜜」と松田正興さんの「日本蜜蜂(百花蜜)」の高崎産蜂蜜が並ぶ。単一の花の蜜を採取するセイヨウミツバチの「アカシア蜜」は、すっきりさらっとした味わい。アカシアの花の香りがして、観音山丘陵や碓氷川沿いの初夏を彩るアカシアの白い花が思い出される。

一方、様々な花の蜜を採取するニホンミツバチの「百花蜜」は、豊かな風味が特徴。それぞれの違いを楽しんで。



- 「つきすみハチミツ アカシア蜜」(左) Nakazawa Bee Farm 1,080円(税込) 130g
- 「日本蜜蜂」(右) 松田 正興さん 810円(税込) 100g

ロケ地を訪ねて

## 『フードロア: Life in a Box』編

お弁当を持って上信電鉄沿線を楽しむ

●齊藤工監督の短編映画

HBOアジアのオリジナル作品として、シンガポールの巨匠エリック・クーが製作総指揮を



務め、アジアの8つの国から鋭の監督が参加したオムニバス映画『フードロア』8編。各国の“食”をテーマに日本からは俳優の齊藤工さんが監督した『フードロア: Life in a Box』が参加した。

タイトルにある“BOX”お弁当”が物語のモチーフで、齊藤監督が土砂災害の被災地で土砂をかき出す手伝いをしたとき、地元の人たちからもらった塩おにぎりにインスピレーションを得たという。

●車窓の風景がスパイス  
心に栄養を届ける手作り弁当

のどかな田園風景が車窓を流れる電車に、妻を亡くした男と娘、スランプに陥った絵本作家、引退した年老いたプロレスラーが乗り合わせる。手作

り弁当を売る奈美さんの登場で、それぞれの心に弁当にまつわる記憶が呼び起こされる。おにぎり、おしんこ、菜っ葉、玉子焼き、椎茸やかぼちゃの煮つけ…。食べる人を想い手間を惜しまず作る弁当は“祈り”にも似て、疲れた心と体に活力を注ぐ。やがて電車は希望の光が見えた心を乗せ、それぞれの日常に運んでいく。

●高崎駅0(ゼロ)番線ホーム

登場するのは、高崎駅0(ゼロ)番線ホームで発着する上信電鉄。終点の下仁田駅まで33・7kmのローカル線で、所要時間は片路1時間5分ほど。かつて富岡製紙場や沿線で生産された繭や生糸を輸送し、西群馬の産業を支えた鉄道だ。高崎・上野間の開通から13年後の明治30年(1897)に開通し、大手を除き現存するローカル私鉄で全国2番目の歴史がある。

齊藤さんは、高崎市が撮影をバックアップした映画『家族のレシピー』(2019年3月)に主演しており、ロケ地の選択については、高崎フィルムコミッションに寄せた信頼が大きいと言える。

電車を降りてのロケは下仁田町が中心で、鐺川の豊かな水流、そっと手を合わせる小さな社など、齊藤監督の心に響いた風景が切り取られている。

●レトロとローカルが楽しめる

「千平」「南蛇井」「山名」。実際の駅名が映画の中でアナウンサーされる。ありふれていると思っていた風景が、齊藤監督の手にかかると愛おしく特別なものに見えてくる。映画鑑賞を機に、上信電鉄に乗って沿線の散策に出かけてみてはいかがだろうか。

上信電鉄の窓口では、今も厚紙の懐かしい切符「硬券」を売っていて、改札では駅員さんが切符にはさみを入れる「入鉄」が行われている。また、上信高崎駅・吉井駅間の往復料金(大人1,140円・小児580円)で乗り降り自由な「上野三碑巡りフリー乗車券」。富岡製糸場の入場券付の「見学往復割引乗車券」(大人2,200円)、「1日全線フリー乗車券」(大人2,260円)と、お得な乗車券もある。時間や興味に合わせてのご利用を!

出演:安田顕/安藤裕子/川床明日香/サ・グレート・カブキ

